

**北海道観光の復活と飛躍**  
**道民の旅行需要を喚起するとともに、アジアや欧米など国内外からの誘客に戦略的に取り組みます。**  
 (政策展開の方向性)  
 道民の旅行需要の喚起や国内への情報発信を強化するとともに、アジアはもとより、欧米市場の開拓など外国人観光客の戦略的な誘客活動や国際航空路線の誘致に取り組みます。北海道観光の復活と飛躍に向けて、クロスメディアを活用しながら、トップセールスに積極的に取り組みます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
交通ネットワークの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○離島航路・航空路の安定的な維持・確保に向け、国及び関係自治体、経済界等による協議会を開催し、行政と民間が連携した活動の検討や情報共有を行う機会を設け、利用促進の取組を実施</li> <li>○沿線自治体を実施する鉄道利用促進に関する事業への支援を実施するとともに、JR北海道単独では維持することが困難な線区（黄線区）の利用促進に係る事業として、合同PRイベント（東京）を開催したほか、インバウンド客取り込みに向けたモニターツアー等を実施</li> </ul>	0201
総合交通ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな航空需要を創出するため、利用促進や地域振興事業などに対する支援及び新規路線の運航に対する支援、チャーター便の運航等に向けた航空会社への働きかけや意見交換を実施</li> <li>○空港を支える人材を将来にわたり安定的に確保するため、航空会社やグランドハンドリング事業者が市町村と連携して実施する、空港業務の普及啓発に関する取組を支援</li> <li>○官民連携による「新千歳空港国際化推進協議会」や「北海道海外旅行促進事業実行委員会」の取組を通じて、国際航空ネットワークの維持・拡充に向けた取組を実施（海外教育旅行支援：3事業、情報発信事業など）</li> <li>○新千歳空港の24時間運用に伴う空港周辺地域における住宅防音対策等を実施【住宅防音工事 R6：117件】</li> <li>○受入体制やクルーズ船の動向について、国や港湾管理者等、関係機関との間で連携を図るため、クルーズ船誘致に係る実務者会議等を開催【R6.10】</li> </ul>	0202
誘客活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏や地方中核都市での各種PRやマスコミ、旅行会社を対象とした観光情報交換会の開催【4回のリアル、オンライン3回配信・総視聴者数2,621人】のほか、道内空港と直航便が就航している国・地域等に向けたWeb・SNS等【新規フォロワー数：国内70,991名、海外127,562名】を通じた情報発信などにより、国内外観光客の誘客促進</li> <li>○全国で開催される観光PR催事【全国26都市31会場】へ出展したほか、道内各地【4地域】の特性を活かした国内外プロモーション事業等【国内プロモーション16件、海外プロモーション8件、パブリケーション7件、地域支援事業12件、Webコンテンツ作成】を地域と連携して実施</li> <li>○R6年度のMICE誘致支援事業において、北海道MICE誘致促進助成金により13件の大型コンベンションの誘致につながったほか、商談会の実施【商談件数91件】、MICEエキスポへの出展【商談件数100件】、ファミトリップの実施【1コース】や、韓国でのセミナー・商談会及びセールスコールの開催等を実施</li> <li>◇世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン2025」に出展し、知事のトップセールスによる北海道観光のPRを実施【R7.9:Aichi Sky Expo】</li> </ul>	0503

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ等(「◇～」)より引用・作成